

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	進行再発大腸癌化学療法における後方ライン治療戦略
	研究対象者	2014.4 月から 2023.9 月まで Regorafenib (スチバーガ) 療法および FTD/TPI (ロンサーフ) 単剤, FTD/TPI+Bevacizumab (アバスタン) 併用療法のいずれかのレジメンを使用した大腸癌化学療法施行症例
	研究目的	大腸癌に対する化学療法後方治療における, Regorafenib 療法, FTD/TPI(単剤/Bevacizumab 併用)療法の治療成績を検討する.
	研究方法	上記症例を対象に診療記録からデータを収集し, 化学療法後方治療における Regorafenib 療法, FTD/TPI(単剤/Bevacizumab 併用)療法の治療成績を後方視的に検討する.
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号 (識別コード) で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2023 年 10 月 23 日～西暦 2026 年 3 月 31 日
	利用又は提供を開始する時期	[<input checked="" type="checkbox"/>]総長が研究実施を許可した日 [<input type="checkbox"/>]西暦 年 月 日頃 (研究の進捗によって前後いたします)
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	[<input type="checkbox"/>]試料:	[<input type="checkbox"/>]血漿、[<input type="checkbox"/>]血清、[<input type="checkbox"/>]全血、[<input type="checkbox"/>]末梢血から抽出した DNA、 [<input type="checkbox"/>]病理検体(具体的に記載: _____)、 [<input type="checkbox"/>]尿、[<input type="checkbox"/>]糞便、[<input type="checkbox"/>]唾液、[<input type="checkbox"/>]胸水、[<input type="checkbox"/>]腹水、[<input type="checkbox"/>]脳脊髄液、 [<input type="checkbox"/>]毛髪、[<input type="checkbox"/>]その他(具体的に記載: _____)
	[<input checked="" type="checkbox"/>]情報:	[<input checked="" type="checkbox"/>]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[<input checked="" type="checkbox"/>]年齢、[<input type="checkbox"/>]生年月日、[<input checked="" type="checkbox"/>]性別、[<input checked="" type="checkbox"/>]既往歴、[<input checked="" type="checkbox"/>]併存疾患、[<input type="checkbox"/>]外来日・入院日・退院日、[<input checked="" type="checkbox"/>]臨床検査値、[<input type="checkbox"/>]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[<input checked="" type="checkbox"/>]臨床所見・経過 (予後追跡データを含む)、[<input type="checkbox"/>]ゲノムデータ、[<input type="checkbox"/>]看護記録、[<input type="checkbox"/>]その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	消化器外科 塩澤学
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
	外国へ提供する場合	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	消化器外科大腸 浅利昌大 利用停止のお申し出は 2024 年 3 月 31 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	